



加賀市
KAGA CITY



加賀市は、
スマートSDGsへ。

Smart
City
KAGA

「デジタル」×地方創生

2022年1月14日

官民共創による

加賀市は、スマートSDGsへ。

加賀市長 宮元 陸

加賀市の概要

位置：石川県の南西部、
福井県との県境に位置
面積：306km²
人口：64,377人
(2021年12月1日現在)



東京から
飛行機で
1時間30分

東京から
北陸新幹線で
3時間30分

製造業

- ▶ 部品メーカーが
ものづくり産業の中心
- ▶ チェーン製造や
土産菓子の製造も盛ん

農業・漁業

- ▶ 日本最高峰のブドウ
「ルビーロマン」や
新鮮なカニ、甘エビなど

伝統工芸

- ▶ 日本を代表する
色絵磁器「九谷焼」
- ▶ 生産額日本一の
「山中漆器」



山中漆器

歴史

- ▶ 大聖寺藩城下町
「大聖寺」の長流亭や
山の下寺院群の街並み
- ▶ 日本遺産に登録され
た「加賀橋立」の
北前船船主集落

温泉

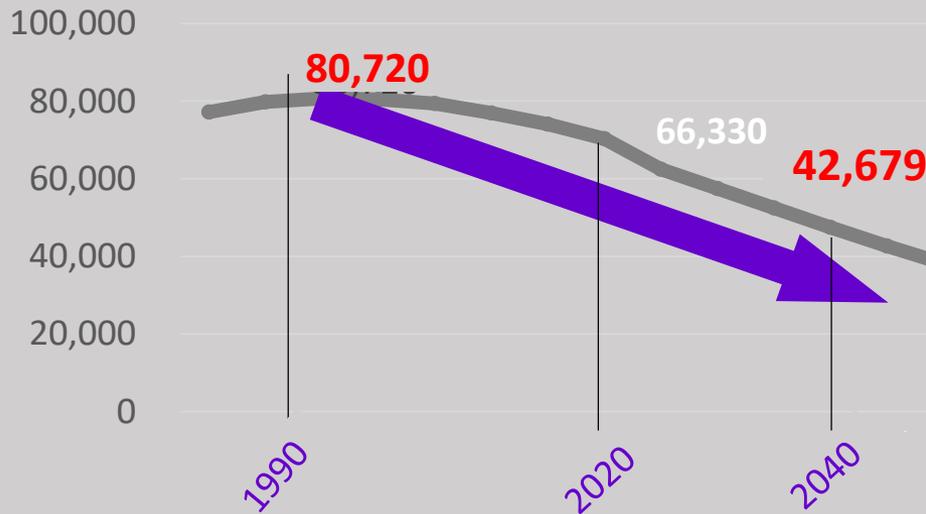
- ▶ 山代・山中・片山津
の個性豊かな3温泉。
年間180万人の
宿泊客で賑わう。



2024年春 北陸新幹線加賀温泉駅が開業予定

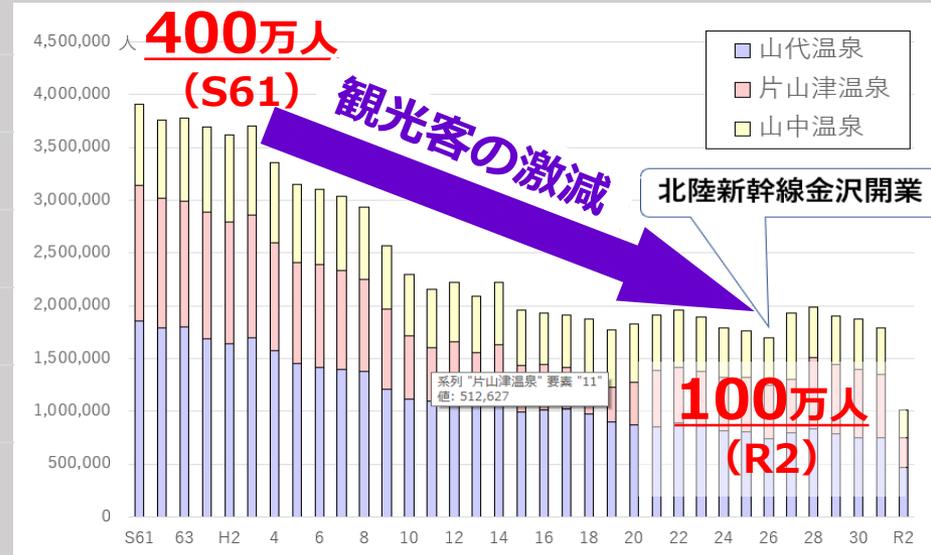
市が置かれている厳しい現状

2040年には人口が半減の危機



住基人口及び (2018.3月)
国立社会保障人口問題研究所

観光入込客の減少



2014年に「消滅可能性都市」の一つに指摘された。

(全国1,799自治体のうち896団体が指摘を受けた。)

※「消滅可能性都市」・・・ 2014年に日本創生会議が指摘。2010年から2040年にかけて、
20～39歳の若年女性人口が5割以下に減少する市町村

第4次産業革命を見据えた イノベーション施策の経緯

2016
年

経済産業省
「第1回 地方版・IOT推進ラボ」
に選定

「地方創生推進交付金」の採択
スマート加賀IOT推進事業

加賀市成長戦略の2本柱

● 先進テクノロジーの導入

● 人材の育成

IOTなど最先端の技術を活用できる人材による
市内企業の生産性や技術開発力の強化

実証フィールドとして産業が集積した活力あるまちを目指す



イノベーション関連企業との連携協定と宣言（26件）

2018年 3月	(株)スマートバリュー	「ブロックチェーン都市宣言」
2018年 7月	スマートインクルージョン推進機構	「スマートインクルージョン推進宣言」
2018年10月	NPO法人みんなのコード	「プログラミング教育の推進」
2019年 1月	加賀市総合サービス(株)	「RE100を目指した自治体新電力の推進」
2019年 5月	(株)D&I	「障がい者のテレワークの推進」
2019年 5月	ANAホールディングス(株)	「アバターを活用」
2019年 7月	(株)トラジェクトリー	「ドローンの活用」
2019年 7月	MONET Technologies(株)	「MaaSの推進」
2019年 8月	合同会社DMM.COM	「3Dプリンターによる新たなビジネスモデル創出」
2019年 8月	(株)日本総合研究所	「スマートシティの構築」
2019年11月	NTTドコモ北陸支社	「5Gの活用」
2019年12月	(株)blockhive（現 xID(株)）	「行政サービスデジタル化の推進」
2020年 1月	京都大学大学院医学研究科/健康・医療・教育情報評価推進機構	「健康情報のデジタル化」
	／リアルワールドデータ株式会社	「加賀MaaSコンソーシアムの設立」
2020年 2月	(株)MaaS Tech Japan 他9事業者	「加賀市スマートシティ宣言」
2020年 3月	加賀市	「自立共生支援AIを活用した健康長寿のまちづくり」
2020年11月	静岡大学／一般社団法人みんなの認知症情報学会	「電子投票の実現」
2020年12月	xID(株)／(株)LayerX	「AIを活用した防災・減災行政の強化」
2020年12月	(株)Spectee	「避難所等に係る情報の提供」
2021年 1月	(株)バカン	「DXの推進」
2021年 2月	(株)ネオキャリア	「再生可能エネルギーを起点とした地方創生の推進」
2021年 3月	(株)DK-Power	「加賀市版RE100と公用EVの有効活用」
2021年 6月	(株)REXEV	「カカオの森づくり」
2021年 7月	東京大学／(株)DK-Power／(株)フェリシモ	「起業家育成事業を起点とした人材育成・イノベーション創出」
2021年 8月	b t r a x , I n c .	「MaaSを活用した住民向けモビリティサービスと交通版EBPMの実現」
2021年11月	株式会社MaaS Tech Japan/株式会社ヴァル研究所	「空飛ぶクルマ・ドローンを用いた地方創生」
2021年12月	兼松株式会社	

市民とともに戦略的に進めるスマートシティ

スマートシティ推進官民連携協議会

(2020年3月)

- ・2019年8月に、市民との合意形成を図るため設立
- ・産業団体や市民団体等25団体で組織



R2.12.10 エストニアの
レイナルト大使による講演会

スマートシティ構想／スマートシティ宣言

「スマートシティ加賀 運営の5原則」

(世界経済フォーラムと整合)

- 1 透明性を確保したまちづくり
- 2 公平性と多様性を重視したまちづくり
- 3 相互運用性を確保したオープンで機敏かつ柔軟なまちづくり
- 4 事業継続性を担保したまちづくり
- 5 安心・安全・強靱なまちづくり



R2.3 「加賀市スマートシティ宣言」

DX人材育成

アメリカ発祥のロボット教育プログラム 加賀ロボレーブ国際大会の開催

世界大会は2015年から毎年開催



アメリカ、中国、台湾、
シンガポールなど
世界の国々から参加



後援:総務省、経済産業省、
文部科学省、JAXA、
手塚プロダクション

協力:NASA

技術革新及び提携促進部門
部長 ジョセフ・ミナフラ氏
シャープ研究所
診断・予測グループ
知能システム部門課長
ジョージ・ゴロスペ氏
エームス研究所 技術移転部
ソフトウェア公開監査役
キンバリー・ミナフラ氏

今年度は
11月27日(土)~28日(日)に
国内参加者のみで開催



人材育成と産業創出の拠点施設 加賀市イノベーションセンターの開設

(2018年4月)

スタートアップ企業等への
無償オフィスの貸出
(11室中10室入居 2021年現在)

先端技術に触れられる
ものづくりラボ

コンピュータクラブハウス加賀

(2019年5月)



先端技術活用人材の育成に
向けた講習等を開催



10～18歳までなら
誰でも参加可能！



センサーを活用し勅使小学校で
デジタルお化け屋敷を開催

全国初



マサチューセッツ工科大学の協力の
もとアメリカで発祥、テクノロ
ジーに触れ隠れた才能を伸ばす

若者が集まるデジタル大学の開設に向けキックオフ

世界に通用するデジタル人材の育成や
市内企業のデジタル化の推進を目指す
「デジタルカレッジ加賀（DCK）」

DigitalCollege
KAGA



デジタルカレッジ加賀開設に向けて
成毛眞氏と対談シンポジウムを開催

KAGA
DigitalCollege

米国シリコンバレー発 企業家育成プログラムを提供開始 (START UP)

2021年11月～12月に
計5日間のセミナー開催予定
来年度以降も開催計画を進める

START UP 加賀
~加賀発→世界行き~
シリコンバレーへの
挑戦権を勝ち取る!!

下記セミナーを実施する予定です。
① 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の概要
② 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の意義
③ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加方法
④ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加費
⑤ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加者への期待

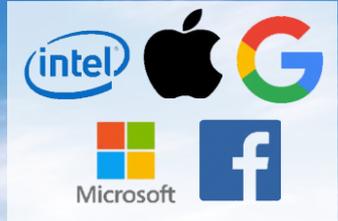
① 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の概要
② 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の意義
③ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加方法
④ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加費
⑤ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加者への期待

日程	時間	内容	講師
11月12日 10:00-12:00	10:00-12:00	スタートアップの意義、グローバル市場の 開拓	加賀市発 企業家育成プログラム 実行委員会
11月18日 10:00-12:00	10:00-12:00	加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の 意義	加賀市発 企業家育成プログラム 実行委員会
11月25日 10:00-12:00	10:00-12:00	加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の 参加方法	加賀市発 企業家育成プログラム 実行委員会
11月25日 13:00-15:00	13:00-15:00	加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の 参加費	加賀市発 企業家育成プログラム 実行委員会
11月25日 15:00-17:00	15:00-17:00	加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の 参加者への期待	加賀市発 企業家育成プログラム 実行委員会

① 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の概要
② 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の意義
③ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加方法
④ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加費
⑤ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加者への期待

① 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の概要
② 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の意義
③ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加方法
④ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加費
⑤ 加賀市発 企業家育成プログラム「START UP 加賀」の参加者への期待

加賀市ではデジタル分野の
大学プログラムを拡充していく予定
(リカレント教育も含む)



先端技術の地域実装へ

3Dマップを活用した AI管制プラットフォームによるドローン実証事業

～医薬品配送～

- ・有人地帯における目視外飛行（レベル4）に向けて、社会実装を見据えた**医薬品配送**実証



レベル4に向けて
の課題を検証

(JR加賀温泉駅前→加賀市文化会館 約3Km)

～災害状況収集～

- ・加賀市総合防災訓練のなかでドローンによる災害情報収集訓練を実施



「加賀市版RE100」の実現へ！

2018年
11月

「世界首長誓約」に署名



「世界首長誓約／日本」
事務局との記者会見

2020年
2月

「ゼロカーボンシティ」
の表明

2050年の
温室効果ガス(CO₂)の
排出量を
実質ゼロにする
ことを表明

「加賀市版RE100」の1つとして
「シェアリングサービス」を開始



再生可能エネルギーを
利用し電力を供給



EV車をシェア

加賀市役所

平日は
公用車として利用

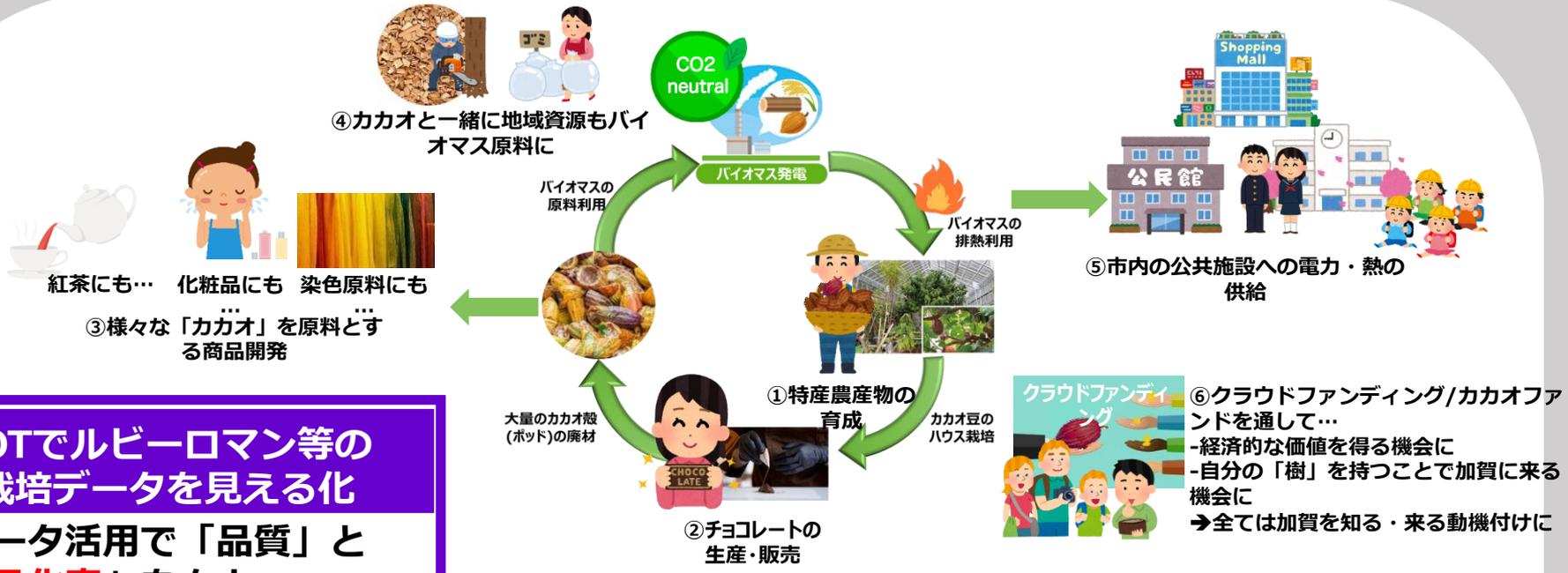
市民・観光客など

夜間・土日祝日
EVを利用

災害時には非常用電源として活用

カカオ豆を使った地方創生

再生可能エネルギーを核とした地域経済循環サービスへ



IOTでルビーロマン等の栽培データを見える化

- ・データ活用で「品質」と「商品化率」を向上 (約50%から約70%に向上)
- ・一房140万円の最高額で落札



さらに、カカオをフックとして…

- 地域内外の多くの大学と共創
- 海外の自治体・研究機関との共創
- 海外の企業とのコラボレーション
- 地域の特産物を砂糖の代わりに活用して地域の特産物の6次化と繋げる



行政DXの推進

行政サービスデジタル化の推進



「マイナンバーカード」を活用してスマホによる個人認証

電子国家・エストニアの最先端技術を導入！

全国1位 (市区)

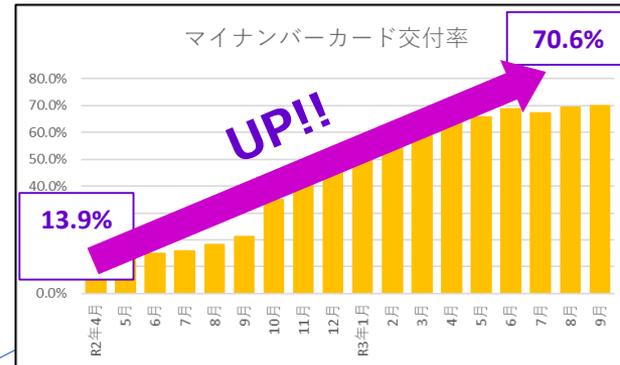
加賀市民の
マイナンバーカード申請率

79.9%

マイナンバーカード交付率

70.6%

R3.10.31 現在



- **172種類**の行政手続きに電子申請を導入 (R3.12.3時点)
- ブロックチェーン技術を活用して市の施策に関する電子投票の実現

デジタルデバイス解消に向けた取組

R2 総務省の地域実証事業を採択

- ・市内高齢者に向けたデジタルデバイス（特にスマホ）の使い方相談会を開催
（計4回、延べ66名が受講）



回数	実施日	定員 (参加者数)	内容	備考
第1回	11/27	15	スマートフォン基本操作	スマートフォン未所有者を対象（機器貸出）
第2回	12/18	19	スマートフォンの活用 (LINE)	スマートフォン所有者、未所有者を対象
第3回	1/22	16	マイナンバーカードを活用した電子申請	スマートフォン所有者を対象
第4回	2/10	16	スマートフォン基本操作	好評につき、追加開催

加賀市イノベーションセンターおよび市内協力事業者においてスマホ教室を開催



市民が市民を
育てる

デジタル
アンバサダーを
認定

マイナンバーカード対応
スマートフォン購入助成を実施

65歳以上の加賀市民対象
5,000円/1人当たり（上限）



加賀市
KAGA CITY



ご清聴、ありがとうございました。



デジタル社会推進賞大臣賞を
いただきました。

牧島デジタル大臣から電子表彰状を授受
(R3.10.15)